

医療の未来

2023.8/7(月)
14:00~17:00
(開場13:00)

全国社会福祉協議会本部
第1・2会議室 (東京都千代田区 + Zoom配信
霞が関3丁目3番2号 新霞ヶ関ビル5階)

参加費無料

人工知能・AI診断・遺伝子解析・個別化医療・デジタルツインなど、医療技術の発展は医療の姿を大きく変えようとしています。私たちの健康を支える医療の未来の可能性と課題について一緒に考えましょう。

開会挨拶

弊研究所代表理事 香取照幸

講演

講演者/パネリスト(敬称略)

渋谷健司(東京財団政策研究所 研究主幹)

藤本利夫(アイパークインスティテュート株式会社
代表取締役社長)

武藤真祐(医療法人社団鉄祐会 理事長)

乗竹亮治(日本医療政策機構 理事・事務局長)

パネルディスカッション(質疑応答含む)

司会:弊研究所理事 黒木春郎

参加:パネリスト4名

閉会挨拶

弊研究所理事 高瀬義昌

お申込み

会員の方は、案内メールの要領に従ってお申込みください。

※締切

2023.7/31(月)

会員以外の方は、下記URLまたは右の2次元コード
より申込みフォームにアクセスしてお申込みください。
<https://forms.gle/owjJM8wQzJs86cVZ6>



※会場参加は人数に限りがありますので、会場参加をご希望の場合でも、オンラインでの参加をお願いすることがあります。



一般社団法人未来研究所臥龍 設立3周年記念 公開パネルディスカッション

〈パネリスト・司会 プロフィール〉



■ 渋谷健司氏

現在、東京財団政策研究所・研究主幹、福島県相馬市新型コロナワクチン接種メディカルセンター・センター長およびEight Roads Ventures Japan・ベンチャーパートナー。以前は、キングスカレッジロンドンにてポピュレーションヘルス研究所の教授兼所長、東京大学で国際保健政策学の教授を務める。グローバルヘルスおよびポピュレーションヘルスに精通し、世界保健機関（WHO）事務局長シニアアドバイザーやワクチン投資基金（CEPI）の科学諮問委員なども歴任。東京大学医学部を卒業し、ハーバード大学で国際保健経済学の博士号（DrPH）を取得。



■ 藤本利夫氏

現職 代表取締役社長 アイパークインスティテュート株式会社
略歴 1994年 京都大学 医学部卒 医師。京都大学呼吸器外科およびその関連病院を経て、ドイツルアーランドクリニック、フライブルグ大学、米国メイヨークリニックなど複数の国で胸部外科医として勤務する。
2006-2017年日本イーライリリー株式会社にて研究開発本部長執行役員、取締役副社長を歴任。17年12月、武田薬品工業株式会社湘南ヘルスイノベーションパークのジェネラルマネージャーに着任後、18年4月に湘南ヘルスイノベーションパークを開所、21年1月より22年12月まで同社グローバルパブリックアフェアーズヘッドを兼務。
2023年4月、アイパークインスティテュート株式会社設立に伴い代表取締役に就任。



■ 武藤真祐氏

東大病院、三井記念病院にて循環器内科に従事後、宮内庁で待医を務める。その後マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、2010年医療法人社団鉄祐会を創業。2015年シンガポールでTetsuyu Healthcare Holdings Pte, Ltd.を設立。2016年、株式会社インテグリティ・ヘルスケアの代表取締役会長就任。東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臨床教授。日本医療政策機構理事。経済同友会規制改革委員会委員長。公益財団法人国際文化会館理事。2015年第2回イノベーター・オブ・ザ・イヤー受賞。2019年度第29回武見奨励賞受賞。東京大学医学部卒業（MD）。東京大学大学院医学系研究科博士課程修了（Ph.D.）。INSEAD Executive MBA。Johns Hopkins MPH。Johns Hopkins MSc。



■ 乗竹亮治氏

日本医療政策機構設立初期に参画。患者アドボカシー団体の国際連携支援プロジェクトなどをリード。その後、米国の国際NGOにて、アジア太平洋地域で、官民連携による被災地支援や健康増進プロジェクトに従事。また、米海軍による医療人道支援プログラムをはじめ、軍民連携プログラムにも多く従事。政策研究大学院大学客員研究員（2016-2020）。東京都「超高齢社会における東京のあり方懇談会」委員（2018）。経済産業省「認知症イノベーションアライアンスWG」メンバー。バイオベンチャー企業の社外取締役なども兼任。慶應義塾大学総合政策学部卒業、オランダ・アムステルダム大学医療人類学修士。2022年度第32回武見奨励賞受賞。



■ 黒木春郎（司会）

（一社）未来研究所臥龍理事。医療法人社団嗣業の会理事長。医学博士/千葉大学医学部臨床教授/公認心理師/臨床発達心理士。日本小児科学会専門医、日本感染症学会専門医。1984年千葉大学医学部卒業、千葉大学医学部文部教官等を経て、2005年外房こどもクリニック開設、院長（千葉県いすみ市）。2023年 こどもとおとなのクリニック パウルーム開設 院長（東京都港区）。厚生省、日本医師会、日本医学会連合などでオンライン診療に関する委員会などに参加。2023年 日本小児科学会小児保健賞受賞。主な著書・論文『駆け抜けた17年』 幻冬舎 2022『オンライン診療を始める前に読む本』 中外医学社 2021 ほか。



お問い合わせ 一般社団法人未来研究所臥龍 事務局 admin@garyu.or.jp

ホームページ <http://www.garyu.or.jp/message.html>

ご入会案内 <http://www.garyu.or.jp/admission.html>